

タンポポの会だより(第26号)

2011/6/16発行 タンポポの会事務局

「ミニ講演会」 「JR高岡駅周辺整備について」・・・高岡の顔が生まれ変わる。
高岡市 JR駅周辺整備担当 主幹 戸田泰之

JR高岡駅周辺のまちづくり整備は、平成27年頃を目標として進めています。

「橋上高岡駅舎」・平成23年9月(使用開始)

・自由通路に面して、駅舎を橋上化。

「南北自由通路」・平成23年9月(使用開始)

・幅員 12M(駅改札付近は20M)で延長 約100M。

・[万葉ロード]・・・南口;瑞龍寺口・・・北口;古城公園口

「北・南口駅前広場ほか」・・・平成27年頃目標

・人工デッキ;高岡駅北口歩行者専用道(幅員 約4~25M)

・北口駅前広場;新ステーションビル側へ拡張、地下街への出入口の延伸。

・交通広場等;1Fは路面電車万葉線を延伸、2Fは商業施設整備を予定。

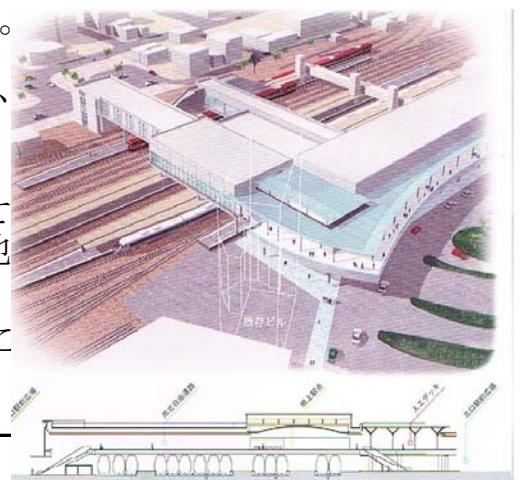
・南口駅前広場;面積は現状(5000㎡)で広場内のレイアウトを変更。

・駅前東自転車駐車場;収容数 約1000台予定。



新しい「JR高岡駅」は、高岡の顔にふさわしい南北をつなぐ、出会いと集う・賑わいをもたらす魅力ある広がる都市空間として生まれ変わります。

高岡の文化・技術・歴史を継承し、未来への発展を予感させデザインコンセプトのもと高岡駅舎が橋上化され、南北市街地結ぶ自由通路が設置されます。また、新駅舎・自由通路にはエレベーター・エスカレーターを整備するなどバリアフリー化によって、利用する方に使いやすい駅・通路となります。



泌尿器科の近況・・・新体制でスタートしました。

4月から医師が1人交代し、4人で外来診療・手術を担当しています。

医 局 診療部長 池田大助 部長 四柳智嗣 医長 島 崇 医員 岡田昌裕

又、大学からの応援診療で週2日2人の医師が外来検査・手術を担当しています。

(尚、手術日は月・水・木・金曜日の午後です。)

スタッフ(外 来) 主任看護師 以下3名と事務員1名

(スマー外 来) 開 皮膚排泄ケア認定看護師・・・木曜日午後泌尿器科(予約必要)

(入院1病棟6階) 角口看護師長を始め25名の看護師が三交代でお世話しています。

タンポポの会・「講演会」のご案内と第3回「作品展」

日 時 7月23日(土) 午前10時00分~11時45分

会 場 厚生連・高岡病院 2F研修室(I)

演 題 「自分で出来る簡単手ワザ」・・・夏でも大切、冷え対策!

講師;八塚美樹・室谷良子・・・日本フットケア協会・同会師範

保健・看護・介護学校・協会などで講演・講師を務める。



「作品展」 ①各人2点以内とする。(講演会の開始30分前に持参してください)

②平面作品;30号以内。 立体作品;1M*1M/5Kg以内。 文芸作品短冊・色紙。

③出品者には図書券進呈。

タンポポの会・第16回総会が開催されました。

3月26日(土)午前10時00分～11時45分に厚生連・高岡病院 2F研修室(I)において池田顧問と会員13名の参加で開催されました。(尚、欠席者の委任状9名あり)

最初に菅原会長から開会の挨拶・・・まず3・11東日本災害の被災者と昨年亡くなられた会員3名に対して黙祷を捧げた後、16回を迎えた「タンポポの会」も一人立ちを目指し試行した1年で、少しは自信を持ちつつありますが宿題も多くありまだまだの感・・・。会員の協力期待！顧問のDr池田先生からも激励のお言葉をいただきました。

議 事 第1号議案の22年度活動と収支決算の報告があり
続いて監査報告あり・・・拍手で承認されました。

第2号議案の23年度活動計画と予算案が説明され
・・・拍手で承認されました。

行 事 7月16・23日(土)「講演会」と第3回「作品展」
10月22日(土)「日帰り旅行」・・・氷見方面予定
翌年3月24日(土)「定時総会」

第3号議案の任期に伴う役員改選(再)が提案され

・・・拍手で承認されました。・・・今後、2年間お世話になります。

顧 問 池田大助先生

相談役 平野章治先生(サンバリー福岡病院)

会 長 菅原 昭

副会長 豊岡輝行

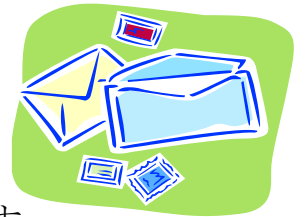
理 事 松本 弘(会計)、木田他見男

監事 腰 昌二、 平田清信

その後「ミニ講演会」高岡市の出前講座が開催され、

「JR高岡駅周辺の整備状況について」・・・高岡の顔が生まれ変わります。

質疑応答もあり、有意義な「ミニ講演」でした。



”旨い卵かけご飯”あれこれ・・・遂に「卵かけご飯」専門店が開店ラッシュ！！
「タンポポだより」23号に、自分も大好きな食事であり簡単だと思われる「卵かけご飯」についてあれこれ想いをめぐらせ、驚くばかりのレシピを踏まえて、私なりのコメントを記事にしましたが、(最近では、生食用の高級品として中国ほかにも輸出される人気食品になっています。)

早速に10月8日の地元紙に東京・有楽町”富山県産の卵かけご飯”専門店「たまごん家」(東京台東区・フードネクサス社)の記事が載りました

関東から始まって全国に波及しつつあり、近くに専門店があれば是非とも試食するのも一考と思いましたが一度賞味されてはとお知らせいたした次第です。

(菅原 昭)

編集後記

年3回(1月・5月・9月)発行をめざしていますので、会員各位の投稿が増えて「タンポポだより」が賑やかになるように、皆さんの投稿協力をお願いします。次の27号・9月上旬発行で8月24日締切です。リクエストで新コーナーを設けますので(仲間と集う・ちょっと一言・話題の窓・私の夢・・・)泌尿器科の外来窓口へご一報ください。

(タンポポの会事務局)